

平成 29 年 6 月 1 日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部普及課

登 録 速 報

下記の通り適用拡大登録（負の登録）となりましたので、ご連絡します。

記

農 薬 名：ランネート45DF（登録番号：第 20863 号）
（宇都宮化成工業(株)登録）

適用拡大登録月日：平成 29 年 5 月 31 日

適用拡大登録内容：

- 作物名「すいか（露地栽培）」を削除する。
- 作物名「キャベツ」の使用時期を「収穫 14 日前まで」に変更する。
- 作物名「はくさい」の使用時期を「収穫 14 日前まで」に変更する。
- 作物名「レタス」の使用時期を「収穫 21 日前まで」に変更する。
- 作物名「サラダ菜」の使用時期を「収穫 21 日前まで」に変更する。
- 作物名「カリフラワー」の使用時期を「収穫 7 日前まで」に変更する。
- 作物名「チンゲンサイ」の使用時期を「収穫 14 日前まで」に変更する。
- 作物名「だいこん」の使用時期を「収穫 21 日前まで」に変更する。

【変更前】

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	メソミルを 含む農薬の 総使用回数
すいか (露地栽培)	ワアブラムシ	1000～ 2000 倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	4 回 以内	散布	4 回以内
キャベツ	アオムシ コナガ ヨトウムシ ハスモンヨトウ アブラムシ類 タマキニンウバ	1000～ 2000 倍		収穫 3 日前 まで	3 回 以内		3 回以内
はくさい	アオムシ コナガ ヨトウムシ アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫前日 まで	2 回 以内		2 回以内 (は種時の 土壌混和は 1 回以内)
レタス	ヨトウムシ アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫 7 日前 まで	2 回 以内		2 回以内 (植付時の 土壌混和は 1 回以内)
	オタバコガ ナメクジ類	1000 倍					
サラダ菜	ヨトウムシ アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫 14 日前 まで	2 回 以内		2 回以内
	オタバコガ	1000 倍					
カリフラワー	ヨトウムシ アブラムシ類	1000 倍		収穫 3 日前 まで	2 回 以内		2 回以内
チンゲンサイ	アブラムシ類	1000 倍		収穫 7 日前 まで	2 回 以内		2 回以内
だいこん	アオムシ コナガ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ	1000～ 2000 倍	収穫 14 日前 まで	2 回 以内	2 回以内 (は種時の 土壌混和は 1 回以内)		

【変更後】

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	メソミルを 含む農薬の 総使用回数
キャベツ	アオムシ コナガ ヨウムシ ハスモンヨトウ アブラムシ類 タマギンウバ	1000～ 2000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前 まで	3 回 以内	散布	3 回以内
はくさい	アオムシ コナガ ヨウムシ アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫 14 日前 まで	2 回 以内		2 回以内 (は種時の 土壌混和は 1 回以内)
レタス	ヨウムシ アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫 21 日前 まで	2 回 以内		2 回以内 (植付時の 土壌混和は 1 回以内)
	オタバコガ ナメクジ 類	1000 倍					
サラダ菜	ヨウムシ アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫 21 日前 まで	2 回 以内		2 回以内
	オタバコガ	1000 倍					
カリフラワー	ヨウムシ アブラムシ類	1000 倍		収穫 7 日前 まで	2 回 以内		2 回以内
チンゲンサイ	アブラムシ類	1000 倍		収穫 14 日前 まで	2 回 以内		2 回以内
だいこん	アオムシ コナガ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ	1000～ 2000 倍	収穫 21 日前 まで	2 回 以内	2 回以内 (は種時の 土壌混和は 1 回以内)		

注意事項の変更：

【使用上の注意に関する注意事項の追記・変更】

【変更前】

- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
- ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
- 養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めること。

【変更後】

- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
- ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
- 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。

変更の理由：蜜蜂被害防止対策および注意事項を適切なものへと変更するため。

以上